

研 究 組 織

研究代表者

箕 倫子 (独立行政法人国立特殊教育総合研究所病弱研究室長)

研究分担者

原 仁 (独立行政法人国立特殊教育総合研究所病弱研究部長)

海津亜希子 (独立行政法人国立特殊教育総合研究所病弱研究部研究員)
(平成13年度から)

上野 一彦 (東京学芸大学大学院教授)

研 究 経 費

平成12年度 2,000千円

平成13年度 1,700千円

合 計 3,700千円

研究成果の発表

(1) 学術論文およびその他

篁 倫子：学習困難児の実態と相談の現状、LD (学習障害) -研究と実践-、8 (2)：32-39、2001

原 仁：専門機関でのLD評価-教育との連携のなかでの医学的アセスメント、-LD (学習障害) -研究と実践-、8 (2)：12-17、2001

篁 倫子：学習障害の教育診断法の開発に関する研究-専門家と教師が評定する学習障害の調査票-、安田生命社会事業団研究助成論文集、36：10-17、2001

海津亜希子：学力アセスメント、上野一彦・牟田悦子・小貫悟編著「LDの教育」、pp. 66-101、2001

海津亜希子：指導への展開：実践編 個別指導計画に基づく指導の実際、上野一彦・牟田悦子・小貫悟編著「LDの教育」、pp.199-212、2001

海津亜希子：LD児の学力におけるつまずきの特徴-健常児群との学年群ごとの比較を通して-、国立特殊教育総合研究所研究紀要、第29巻 (印刷中)

(2) 学会発表

篁 倫子、原 仁、小原 明、気賀沢寿人、花田良二、沖本由理、衣川直子、土田昌宏、石本浩市、前田美穂、杉田記代子：治療後の急性白血病の認知機能 (第4報) -WISC-III知能検査を用いた検討-、第43回日本小児血液学会、北九州、2001

篁 倫子、海津亜希子、上野一彦：LD判断のためのインベントリーの開発-専門家と教師が評定する調査票、日本LD学会第10大会、愛媛、2001

海津亜希子：LDの学力特性に関する研究-「聞く」領域について-、日本LD学会第10回大会 (愛媛)、愛媛、2001

Kaizu, K., Takamura, T., Hara, H., Ueno, K. Identification of the Factor Structure of the WISC-III in Japanese Children with Learning Disabilities, Learning Disabilities Association (LDA) of America International Conference, Denver, CO, February, 2002

海津亜希子：軽度の障害がある子どもへの教育的支援提供システムの現状について-学習障害児等通常の学級に在籍する子どもたちへの対応から-、「韓・日特殊教育伝達系の現況と今後の動向」第2回韓日特殊教育セミナー、韓国、2002